

国登録有形文化財 三条市歴史民俗産業資料館 (旧武徳殿)

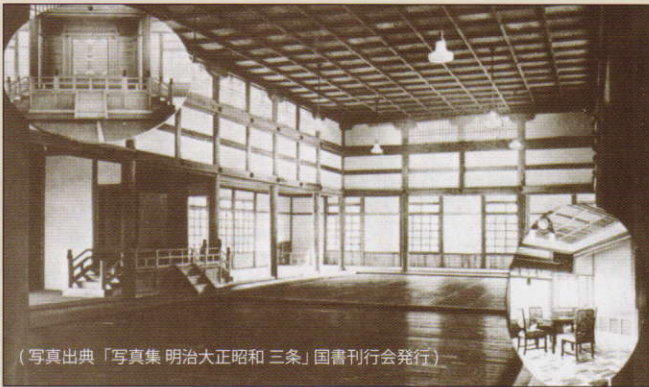


武徳殿は昭和初期に全国各地で建設され、日本建築史の流れの中で一面を占めるものです。三条武徳殿は簡素ながら雄大で力強く、重厚で厳肅な雰囲気をもつ武徳殿建築の好例です。地域に密接した貴重な建築で、戦後長らく中央公民館として使用され、平成元年(1989)に現在の三条市歴史民俗産業資料館として開館し、現役で活躍しています。

▶ 完成当時の武徳殿



▶ 完成当時の武徳殿内部



入母屋造^{さんかわらぶき}瓦葺^{ちどり}の屋根の正面中央に千鳥破^{からはふやね}風を設け、玄関を唐破^{ときょう}風屋^{かえるまた}根として重厚さを強調し、細部には斗組^{とこぎ}、蟬股^{せみまた}などを用いた全体的に寺院風の洗練された意匠を基調とします。一方で、貴賓室は寄木造^{よきぞう}の床で、椅子式の部屋として整え、玄関の柱三本を一組としたペアカラム方式にするなど、洋風要素も見られることが特徴です。当初の武徳殿には、中央を武道場(現展示室)とし、南側を剣道場、北側を柔道場、西側に弓道場(現談話室)、南東側には貴賓室(現岩田正巳画伯記念室^{いわたまさみ})が設けられていました。



▲ 歴史民俗資料館ライトアップ

平成21年8月7日登録

- 建設年：1935(昭和10)年
 - 所在地：三条市本町三丁目990番地1
 - 構造：木造平屋建、瓦葺
- (登録文化財該当部分面積674㎡)



【ふらっと案内】を使ってまちを歩こう！

iPhone4・iPad 無料で貸出しています！

三条市では市民の誰もが「明るく・楽しく・元気よく」健康に暮らせるまちづくりとして「スマートウエルネス三条」を進めております。このまちあるきを通して皆様の“健幸”につなげて頂きたいと iPhone4・iPad の無料貸出を行っております。

この“ふらっと案内三条版”を使って飲食店やまちなかの小路など、様々な情報を確認しながら「さんじょうのまち」を散策してみたいはいかがでしょうか。



- 貸出窓口：三条市歴史民俗産業資料館
- 貸出時間：午前9時～午後5時
- 貸出期間：最大2日間

- 備考：(1) 電話使用は禁止です。
(2) まちあるきツアーなど団体が実施する公益事業向けにもご利用いただけます。その際は事前のご予約が必要です。
(3) 台数に限りがあります。

- 問い合わせ：三条市経済部地域経営課地域振興係
TEL 0256-34-5511 (内線 727)
FAX 0256-34-5732
E-mail chikishinko@city.sanjo.niigata.jp

